

かつての留学生ではなく、新前の母親として、皆様に再び感謝の気持ちを申し上げます。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

皆様にとりまして幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。 ショウ 拝



これからの行事

※ YOU・遊・マップ・たがわーんど 編集作業中 !!!

取材、資金集め、進まなあああ〜〜〜い!!!!!!

※ 大邱韓医大学短期留学生歓迎会

1月10日(火)～2月6日(月)の日程で韓国 大邱韓医大学校より短期日本語研修生10名が本学に参ります。

日時: 1月18日(水) 17:45～(1時間程度)

場所: 附属研究所ロビー

会費: 2,000円(当日徴収いたします。)

※ 大邱韓医大学校交換留学生帰国 送別会

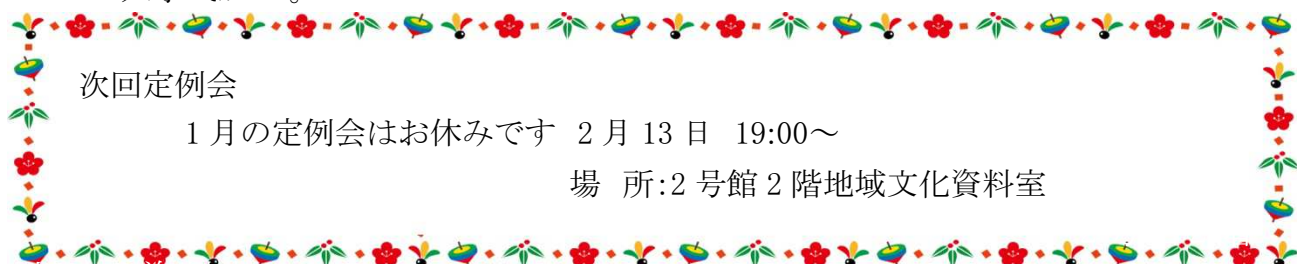
1月30日(月) 18:00 海鮮茶屋 42-7448 伊田郵便局 隣

会費 大人 5,000円 学生会員 1,000円 留学生 負担なし

※ プランターに花植え作業 3月中旬

※ 県立大学卒業式 3月17日(金)

そして
また
入学式が…。



次回定例会

1月の定例会はお休みです 2月13日 19:00～

場 所: 2号館2階地域文化資料室



年頭に当たって

あけましておめでとうございます。今年我々の会は結成25周年を迎え、まさに“継続は力なり”という感があります。これも故・安藤元学長、故・保田井元学長、橋口元学長、名和田前学長、柴田現学長のご理解とご支援をいただいたお陰だと深く感謝を致しております。

又、森山、久永両先生の良きアドバイスを受け政治的背景を持たず、色を出さないことをモットーとし、私利私欲を持たずボランティア精神を持って活動してきた結果25周年を迎えられた事だと思っており、先生方並びに会員の皆様に感謝する次第です。

又、ここ数年は多くの20周年記念事業に取り組んでまいりました。まず、第一に、南京師範大学110周年のお祝いに日本語の図書寄贈、記念植樹(原寛氏寄贈の庭木等大学内設置)原まどか氏の日本画寄贈、又、記念式典並びに創立20周年記念誌発行、留学生と県立大と交流のあるアジア各大学の先生方をお招きし、シンポジウムを開催致しました。やっと結成20周年の記念事業が無事完了し、とりあえず25周年を迎えられる様になった事、皆様方の努力の賜物と感謝する次第です。

今年より来年にかけて「共に歩む会」結成25周年を記念し、色々な記念事業を考えていきたいと思っています。

まず一つ目は5年ぶりの南京師範大学訪問並びに留学生との交流会、二つ目に「YOU・遊マップたがわーんど」の発行です。その他の記念事業に関する皆様方のご意見を聞かせてほしいと思います。

又、県立大学におかれましては平成18年の独立法人化以来10周年を迎え着実に地域に根ざし、地域に開かれた大学の姿をみせていただいています。「共に歩む会」の良きアドバイザーであった森山・久永先生は共に退官されましたが、今まで通り我々の会を支援していただき、大変感謝しております。

最近の我々の活動は留学生の支援活動に力を入れてきておりますが現在、南京師範大学より3名、大邱韓医大学より5名、計8名の交換留学生が学んでいますが、留学生の数は将来的には30名を超えると聞いております。今後は、私達の会だけでは支援は無理ですので、田川市郡の色々な団体との連携を取り、支援活動を密にしていきたいと思っています。

最後になりますが、大学と地域を核としたまちづくりのパイプ役がこれからも果たせる様、一層の努力をしていきたいと思っております。会員の老齢化が進み、今後の会の存続のためにも若い会員の獲得を皆様をお願いしたいと思っております



クリスマスパーティーの感想

共に歩む会のクリスマスパーティーの司会進行をして頂いた南京師範大学からの留学生に感想を書いて貰いました。

南京師範大 呉 静

2016年12月19日に、私達留学生は共に歩む会のクリスマスパーティーに参加しました。本当に素晴らしいパーティーでしたが、私達もすごく嬉しかったです。

クリスマスパーティーで私達三人は司会を担当したが、初めてのことで、最初は、非常に緊張していたが、日本の友達のおかげで、私達は勇気を出して、合作して順調に最後までやりました。それに、私達も色々な美味しい食べ物を食べたり、美味しいビールを飲んだりしました。食べ物を味わう時、芋川先生といろいろ話しました。彼は自分の6年間のイギリスでの留学経験を私に共有したが、本当に勉強になりました。その上、私は大いに啓発されました。



ところで、福岡県立大学の演奏楽部の学生達も素晴らしい演奏をやりました。人々がすごく感動されました。クリスマスパーティーの雰囲気も盛り上げられました。親切な歩む会の方々がたくさんの景品を準備しました。パーティーの最後では、皆と一緒にゲームをやりました。留学生の運もよく、三人が賞に当たりました。本当にありがとうございます。

つまり、素晴らしいクリスマスパーティーでしたが、とても楽しかったです。



河川敷に巨大なクリスマスツリー

23・24・25日、田川市伊田の番田河原(川渡神幸祭の会場)で巨大なクリスマスツリーが出現しました。クレーンのアームからLEDを付けたロープをつり下げたツリーや、周辺の土手や橋桁もLEDで飾り付けられました。点灯式の色んなイベントもあり、年々イルミネーションもバージョンアップしていました。番田橋の下では23日うどん・24日豚汁・25日カップ麺が無料でふるまわれました。

(報告 重藤)



年賀状が届きました。

キム ガンゾプ先生 より 謹賀新年

2016年を振り返ると、日本と韓国を自由にを行き来しながら沢山の知人に再会することができ、意義深い一年となりました。その中でも最も記憶に残るのは、2月に名古屋での留学時代にお世話になった北海道のホストファミリーを訪問し、北海道の雪の世界を再び感じる事ができたことでした。そして、長い間にお世話になった名古屋桜山教会の家族、愛知教育大学教授との再会、1980年代ボーイスカウト活動の縁で出会った常滑市長との再会、そして私が韓国語を教えた大学1年生はもう特別支援学校の中堅教師となっていました。

一方、大学時代の友人と共に大阪を中心に6日間の退職記念旅行もしました。7月には千葉県日韓関係史研究会の招待で「未来を開く日韓関係」の講義会も行いました。

1月には順天東山女子中学生4人が福岡市立箱崎中を訪問し、また、8月には箱崎中の校長先生や生徒4名を迎えて行事を行いました。

今年の2学期にも、昨年に続き中学1年生を対象に日本語の授業を週に2回行いました。その生徒達を中心として35名の生徒が来年の1月19日から22日にかけて箱崎中学校を訪問する予定です。

一部の政治家とマスコミは、日本と韓国の間で摩擦を起こしたりしていますが、健全な交流を希望する日本の方々からの支援により、民間レベルでは、次々と相互理解が進展していると信じています。震災後の熊本にはまだ訪問する機会がありませんでしたが、来年は必ず訪問する予定です。皆様、そして皆様のご家庭において平和で健康な一年でありますようにお祈り致します。

2017年 元旦

金光愛

聶 漁樵 さん より

共に歩む会のみなさま 明けましておめでとうございます！
ご家族の皆様にはつつがなく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



月日の速さを嘆く暇もなく、新しい一年もう始めました。私は県立大で看護学部の育児に関する授業を参加させていただいたことがあり、それから、ずっと日本の育児理念を憧れています。実際に子供を持ったら、初めての子育てにいろいろな問題が数多く出てきて、頭を抱えていました。その時、私はできるだけ日本で学んだ知識を運用していて、留学してよかったと何度もこう思っていました。その間、海外で留学の意義をももう一度ちゃんと考えしてみました。私のような一人子にとって、知識の勉強はもちろん、国際感覚を身に付け、日本の各理念の影響を受け、生活を直面することによって、自我への認識を完成したと考えています。